

# 井草会報

2009  
No.42

発行 井草会  
練馬区上石神井 2-2-43  
東京都立井草高等学校内

## 2009 同窓会 ・ みんな集まれ！青春時代へフレイバック

好評のうちに隔年開催されてきた記念同窓会も今回で7回目となり、還暦世代は2回目の記念学年となりました。また、井草高校同窓会の礎となった高女1回生が傘寿（80歳）を迎えました。井草会では、高女1回生の長年にわたる同窓会活動に対する貢献に感謝し、今回の同窓会に招待学年として無料招待することになりました。

今回の同窓会では、アトラクションとして、恒例の現役吹奏楽部による校歌演奏や、卒業生でプロシンガーの西濱哲男氏（20回生）に当時流行した歌などを披露していただく計画を立てています。また、招待学年や記念学年以外の方も楽しめるように、文化部、運動部のOB・OGなどが集まれるコーナーを会場に設ける予定です。

すべての同窓生が懐かしい高校時代に戻り、恩師や友人との楽しいひと時を過ごせるような準備をしていますので、招待学年や記念学年はもちろんのこと、多くの同窓生の積極的な参加をお待ちしています。



2007同窓会風景



日時：平成21年8月29日（土） 12：00～15：00

会場：京王プラザホテル（新宿）エミネンスホール（電話：03-3344-0111）

会費：9,000円（ただし、記念学年及び招待学年の会費は以下の通りです）。

傘寿を祝って、高女1回生（S20年卒）	無料
古希を祝って、高校9回生、10回生（S32年卒、S33年卒）	8,000円
還暦を祝って、高校19回生、20回生（S42年卒、S43年卒）	8,000円
卒業30年を記念して、高校31回生、32回生（S54年卒、S55年卒）	8,000円
新入会員を歓迎して、高校60回生、61回生（H20年卒、H21年卒）	2,000円

### 2009 同窓会の申込方法

- ☆ 同封の振込用紙で7月31日（金）までに参加費をお振込み下さい。
- ☆ 振り込み領収書が入場券となりますので、当日お忘れなく持参して下さい。
- ☆ 8月12日（水）までにキャンセルの方には、手数料（1,000円）を差し引いて参加費をお返しいたします。
- ☆ 連絡先：事務局 0120-066-193（FAX兼用）  
（留守電の時は、氏名、卒年、クラスを必ずお知らせ下さい）

### 目次

2009同窓会案内	1	同期会・クラス会報告	6・7
記念学年幹事からの呼びかけ	2	高女1回生座談会	8・9
出席恩師からの便り	3	都立高校の輪、キャンパスニュース	10
OB・OGインタビュー（藤井 暁氏）	4	幹事総会報告・予算決算	11
クラブ活動めぐり	5	井草会掲示板	12



# 2009同窓会記念学年 みんな集まろう!!

## 9回生 (S32年卒) 全員集合!

大隈・大澤両先生の米寿と、我々の古稀の節目を記念して。同窓会では恩師をはじめ先輩や後輩との再会を…。二次会の同期会では、青春時代からの更なる旧交を。あと何回逢えるのかなあ? 各級幹事から参加の呼びかけがあります。女性幹事は昔の名前で…。

### 幹事

- A組 高橋・赤松 (旧姓) B組 高山・環 (旧姓)
- C組 渡辺・海野 (旧姓) D組 木村・渡辺 (旧姓)
- E組 飯田・武田 (旧姓)

## 10回生 (S33年卒) の皆様へ

卒業後50年を越え、「酒債は尋常行く処にあり、人生七十古来稀なり」の年を元気に迎えることになりました。2009同窓会は記念学年としての最後の節目となります。

この機会に、先生や友人達との再会を喜び、積もる話に花を咲かせ、旧交を温めあい、楽しいひと時を過ごそうというのが、クラス幹事全員の考えです。

皆様! お誘い合わせの上、是非ご参加下さい。お待ちしております。

### 幹事

- A組 田村治彦 関口素子 B組 西川 林 浅賀捷代
- C組 林一雄 関根洋子 D組 横沢景彦 野口篤 福井理恵
- E組 津江慎弥 山口利子 F組 伊王野耕二 青木栄子

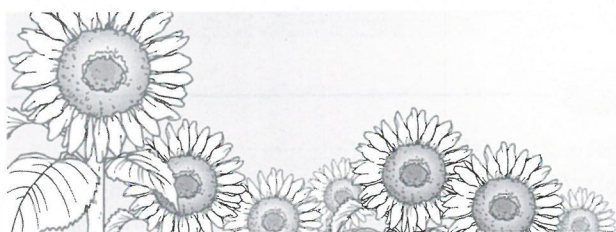
## 19回生 (S42年卒) 全員集合!

井草を巣立ってはや40有余年。入学の年は「東京オリンピック」が開催され、その後の日本は高度成長期に入り、時代に呼応する形でわれわれ団塊世代は社会から常に“時代の寵児”的な扱いを受けてきました。そうした私たちも還暦を迎えるにいたりました。

この節目を記念して、A~I組全体の集いが行われます。“あの頃”の大事な仲間との交流と思い出の場作りをしませんか。多数の方々の参加を心からお待ち申し上げます。2次会も用意しております。

### 幹事

- A組 高橋勉 春原(野沢)涼子 B組 松岡富士夫 角田(並木)妙子
- C組 植村孝美 吉沢典世 D組 斎藤滋樹 大出喜久子
- E組 土井一夫 大原(陌間)和子 G組 鈴木京二 宇多川(中村)秀子
- H組 穴戸文男 赤鹿(村田)紀子 I組 児玉均 白井(豊田)裕子



## 20回生 (S43年卒) の仲間たちへ

20回生の皆さんお元気ですか。卒業から42年という歳月が流れ、いよいよ還暦という人生の区切りを迎えました。そこで同窓会から記念学年として参加の呼びかけを受け、同期のクラス幹事が集まり、今回の同窓会の会場を同期の仲間の再会の場にしようと盛り上がりました。

「先生お元気かな?」「あいつはどうしているだろう?会いたいな。」という思いをお持ちの方、ぜひ旧交を温め合おうではありませんか。あの日あの頃を懐かしみ、また新しい出会いをこれからの人生に活かして頂けるよう、幹事一同皆さんのご参加を心よりお待ちしております。

### 幹事

- A組 島田俊明 吉田茂人 B組 本山和夫 広沢(大久保)美枝子
- C組 石川和重 田中秀二 D組 樋口喜代司 佐藤京子
- E組 大島道雄 三輪(新居田)則子 F組 鈴木善雄 初山(桐田)貴世子
- G組 出井喜一 村田直樹 H組 村山知博 松谷滋
- I組 寺谷敬介 松本康雄

## 31回生 (S54年卒) の皆様へ

あれれ?最近、簡単な事が思い出せない。小さな字も見えない。

ご安心下さい。皆一緒です。だって僕たちは同級生だもの。縁あって3年間過ごした高校時代も、気がつけば卒業して30年!

荷物を下ろして、同窓会に遊びに来ませんか。

そして僕のさびかけた歯車に、ちょっと油を注いでほしいな。31回卒業生のサイト(PC専用)を作りました。

<http://groups.google.co.jp/group/igusa1979>

幹事から招待させていただきますので、メールをお送り下さい。

PS 二次会もあるって。

幹事 (名前も懐かしい当時の姓のまま)

- A組 伏見昇 飯島敏郎 須賀ひろこ B組 東方一郎 海老澤由香 五十嵐恵理子
- C組 林美砂子 柿崎みほ D組 川村英之 E組 宇田川朋子 小木曾みさ子
- F組 赤穂陽一 磯部香里 G組 野口浩史 豊嶋敬一 大坪葉子 甲斐伸子
- H組 鈴木輝光 牧純子 I組 米田秀実 永浩子 青木三千代

## 32回生 (S55年卒) の皆様へ

われわれもアラフィフ(Around fifty)の年代になり、所在不明で高校時代の同窓生と会える機会が減ってきてます。

先日たまたまですが、仲のよかったクラスメンバー同士で連絡をとりあい少人数でのクラス会を開催することができました。

それでもどうしても連絡先がわからず会えないメンバーもいました。クラスや学年を超えて同窓生の情報交換をできれば、「どうしてんだろうな、あいつ」という人を探すチャンスも増え、めぐり合えるかもしれないと最近思うようになり、皆さんにあらためて呼びかけさせていただきます。

井草会の運営に参加するという重たい気分ではなく、昔の仲間の顔を見るつもりで今後のイベントや情報提供に協力お願いしま〜す。

### 幹事

- A組 牧(本田)美穂 B組 山下(山田)康代 E組 石黒直宏
- F組 川角浩 矢島修 伊藤由多加 I組 綱淵陽二 勝田(高橋)瑞枝

高校60回生 (H20年卒)、高校61回生 (H21年卒) の皆様、卒業後第1回目の同窓会には是非ご参加下さい。



# 2009同窓会ご出席恩師の便り

(2009年5月8日現在 敬称略)

## 掛川 久

井草会のこと、会員の動向など、常に気にかけています。お会いできる日をたのしみにしています。

## 鎌田 敏雄

元気でおります。趣味の製本で忙しくしています。

## 福島 達雄

福島(美恵子)、山田、荒田、広川各先生と私の五人で毎年、井草祭の日、学校に集まって、井草の元英語教師として旧交を温めています。

## 大浦 暁生

昨年1月、若い仲間たちとともに「ウィリアム・スタイロンの世界」を中央大学出版部から出しました。昨年4月には喜寿を迎えましたが、まずは元気です。

## 武田 祐治

地域の健康サークルに入って、元気な日々を意欲的に送っております。

## 小田島 哲哉

ご案内、お招き嬉しく拝受しました。長年苦楽を共にした妻と幽明界を異にし、早くも中陰を過ぎ、小平霊園に納骨を終えたところでした。通夜・告別式には井草の教え子が弔辞を述べてくれ、涙しました。昭和31年7月1日の「井草高新聞」に「円満至極のご家庭」というコラムがあり、妻と一緒に写真が載っています。懐かしく見るのが自分しかないのを未だ信じられないでいます。その時の「宮本、郷野記者」に逢えないものでしょうか？(21・4・11)

## 廣川 一夫

S40年4月着任。丑年生れで72歳になりました。同窓会楽しみにしています。

## 荒田 政和

43年卒・55年卒の記念学年を3年の時担任しました。元気です。

## 平井 英一

元気で老人クラブの仕事をしています。ご苦労様です。

## 植田 隆之助

昨年秋頃から、だいぶ気力、体力が衰えてきました。従って、残念ながら演劇鑑賞、邦楽鑑賞の回数が少なくなりました。やはり年令ですね。

## 大隈 芳秋

会長をしていた旧台北二師同窓会も会員の死亡による減少のため2006年12月母校国立台北教育大学を表敬訪問し、創立111年を記念して11本の桜を記念植樹して閉会。2008年閉会記念誌を発行して私の責任は終わりました。90歳。

## 大澤 清男

出席します。

## 毛利 和夫

半年ごとの診断。今年は1月の次にこの7月に採血・CTの検診ですが、OKを期待して、8月を楽しみにしています。

## 和方 富子

病気知らずで、コーラス指導やボランティア(拡大写本・視覚障害者への音訳テープの校正・老人ホームデイケアサービスで歌唱演奏指導など)で元気に動きまわっています。

## 菊地 広志

定年を迎える年になりました。当時を懐かしく思いながら、あと一年。頑張っております。

## 天野 さゆり

今年3月に定年退職となりました。荷物の整理に追われています。

## 吉瀬 勲

パズル：毎土曜日に、新聞に載る「数独」をボケ予防を兼ねて楽しんでいます。

テーマ：昨春まで続けたボランティアで、中学生たちが数学を“暗記の姿勢”で学習する姿に気付き、この改善策を「脳の発育から見た数学の学習」をベースに進めています。関心をお持ちの方からの情報を歓迎します。





# O・B・O・G インタビュー

藤井 暁さん 31回 1組 (S54年卒)



テレビ朝日のアナウンサーとして活躍中の藤井暁さんは今年、高校卒業30年で同窓会の記念学年に当たります。4月14日にテレビ朝日本社を訪ねました。

はじめに井草高校の八重桜に話が及ぶと校歌の最初のフレーズ「花びら影深く八重桜咲きわたり」と口ずさまれ、そこに同窓の共通の感情が流れ、和やかなインタビューになりました。

1984年	駒澤大学経営学部卒業	テレビ朝日入社
2004年	テレビ朝日アスク (アナウンサースクール) 出向	
2006年	アナウンス部帰任	
現在	アナウンス部デスク・「ワイドスクランブル」金曜日出演	

## Q. アナウンサーという職業を選ばれたのは？

父がアナウンサーに憧れていたこともあり、家にNHKの古い「アナウンス読本」などがあるような家庭環境でした。

高校では放送研究同好会(2年時に放送研究部に昇格)に入り、4年先輩の渡部英美さん(27回・現NHKアナウンサー)が指導に来てくれていました。渡部さんは大学生が参加するDJコンテストに高校生で優勝するような偉大な先輩でした。高校1年の時「暁ちゃん、アナウンサーになりなよ」と勧められ、そのまま木に登っちゃったという感じです。

大学時代に渡部さんの紹介でTBSの無線中継技術のアルバイトを4年間やり、放送現場で仕事をする中でアナウンサーへの思いが強まりました。

## Q. 今までの仕事の中で特に印象に残っている番組は？

入社2年目に偶然担当することになった『欽ちゃんのどこまでやるの!?』、実況の古舘さんの艶持ちのような形でリングサイドリポートを担当した『ワールドプロレスリング』、あとは『こんにちば2時』、『ワイドスクランブル』など硬軟取り混ぜてあらゆるジャンルの番組を担当させていただきました。その中でもやはり、いろいろな意味で影響を受けたのは『欽どこ』ですね。お茶の間の真ん中にテレビがあった時代で、視聴率も高く、2年足らずの担当でしたが、一番印象に残っています。

## Q. アナウンサーという仕事を続けてこられて、どんなことを大切にしようと思っていっぱやいますか？

どんなジャンルの番組でも、「まず視聴者のことを第一に考える」「おもてなしという気持ちを忘れてはいけない」とテレビ朝日の先輩や渡部英美さんから教えられました。いつも心がけている事は、「謙虚に」「素直に」「一生懸命に」の3つです。

## Q. これからやってみたい番組や今後の夢などは？

食べることが好きで料理が好きなので、料理番組など、食を通じてのトークをやりたいですね。例えばテレビ朝日の『二人の食卓』のような番組。小林カツ代さんや土井善晴さんとご一緒させていただいた

こともあり、味付けに関しては女房よりもうまいんじゃないかと思っています。

また相撲が好きなので、相撲界に何かプラスになるようなことができればいいなど考えていますが…。

## Q. 高校時代の思い出は？

中学では剣道をやっていました。中学が中野区で優勝するほど強かったので、剣道部に執拗に勧誘されましたが、振り切って放送研究同好会に入りました。高校時代の一番の思い出はやはり、そのクラブ活動ですね。今、身長は174センチありますが、高校に入学当時は158センチでした。声変わりもするかしないかの頃にキャピキャピしていました。後輩の爆笑問題の田中君が入部してきた時、彼は「チビだった暁とよく似ている」と言われたそうです。

## Q. 後輩たちへのメッセージは？

とにかく目的意識を持って自分の進みたい方向をイメージして過ごしてほしい。自分もアナウンサーになりたいと思いつけていたからこそ、神様が「こいつ下手くそだけどアナウンサーにしてやってもいいかな」と合格させてくれたのではないかなと思うんです。

今の若い人は同世代の人とはコミュニケーションがとれるのに目上の人とはとれない人が多いですね。アナウンサースクールの現場責任者を2年間務めました。それを一番強く感じました。それで誰でもいいから、1日5人の目上の人に、自分から話題を提供して話しかけるようにと指導していました。

## Q. 同窓会に記念学年としてアピールを！

昨年クラス会があり、司会もやると言っていたのに、どうしても抜けられない仕事が入り、ドタキャンしてみんなに迷惑をかけてしまいました。8月の同窓会には必ず出席しますので、よろしく願います。

皆さん、同窓会でお会いしましょう！

文責 永島寿江 (18回生)



# クラブ活動めぐり

なつかしい井草のキャンパス時代を思い出していただければと思い、クラブ活動紹介をしています。伝統ある井草のクラブ活動が現在に引き継がれています。今回は、野球部と茶道部を取り上げました。

## 野球部

すべてはその瞬間のために…

藤田 基 (60回生H20年卒)

「さぁ、行こうぜっ!!」グラウンドに出れば活気あふれる声と共に、“キーン”という打球音、さっそうと駆ける足音…。選手の努力が音となって聞こえてきます。

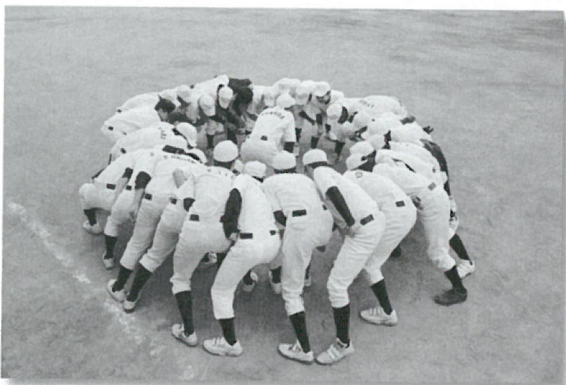
現在、本校硬式野球部には、32名の選手と5名のマネージャーというチームメイトがいます。安達先生のご指導のもと、勝った時の喜びを味わうことを目標に、日々汗を流し練習に励んでおります。

私もつい2年前まで同じ様にグラウンドでプレーしておりました。今の3年生は、私が3年生のときの1年生。初々しく幼さを残していた彼らも今は、逞しく立派な先輩となり、後輩たちのお手本となっておりますが、彼らの今日に至るまでの並々ならぬ努力は計り知れません。

辛い練習も声を掛け合い、涙した悔しい時には励まし合い、時には良きライバルとして競い合い…そんないくつもの壁を、彼らは支え合いながら一つ一つ乗り越えてきました。プレーが噛み合わなかったり意見が対立したり、時に注意が行き過ぎてぶつかり合うこともありました。

しかし、それも彼らが本気で仲間を思い、本気で勝とうとしているからなのです。今日もグラウンドでは、努力の結晶が築き上げられていきます。それらがいつ光り輝くかはわかりませんが、その瞬間は必ず来ます。それは、この試合、この打席、この一球かもしれません。また、その瞬間を待ち望み、支え続けてきたマネージャーの頑張り、見えない努力もなくてはならないものです。

選手には感謝の気持ちをプレーで表して欲しいものです。掛け替えのない仲間と出会い、その仲間は固い絆で結ばれました。プレーヤーとして、人間として成長した彼らの筋書きのないドラマを、是非、観に来て頂けたらと思います。そして、輝く一瞬に出会って頂けたら幸いです。硬式野球部のOB、OG、また同窓会の皆様のご支援の程重ねてお願い申し上げます。



## 茶道部

茶道部部长 大和 詩織 (3年E組)

私たち茶道部は、「表千家」として週2回程度和室で活動しています。第3月曜日には、外部から井草高校卒業生の先生二人が、私たちの指導のためにおいで下さっています。

私たち茶道部員は、女子生徒のみですが、メンバー全員茶道をするにふさわしい温かい心の持ち主です。

さて、現在は井草祭でのお茶会に向けて一人一人がお点前の練習を日々行っています。練習の成果が発揮できる場所が校内では井草祭というわけです。毎年たくさんのお客様が足を運んでくださり、感謝の気持ちで胸がいっぱいになります。

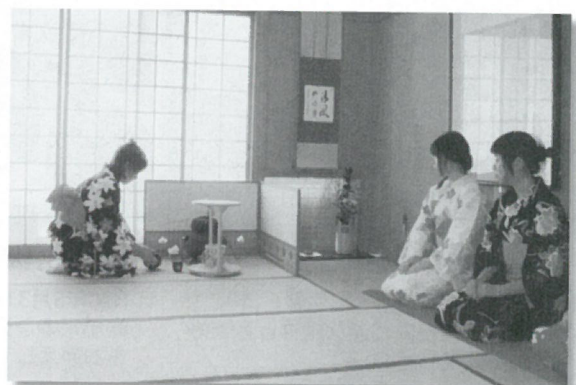
また、校外の活動では、靖国神社のお茶会への参加です。幅広い年齢の方とのふれ合いを通して、校内では味わえない感動も受けます。

茶道の世界は目で見て、耳で聞いて、舌で味わい、心で感じ、為す事全てに魅力的なものを感じます。

お作法を学ぶことは本当に大切な事だと思います。自然と日常生活に表れてくることもありますし、基本的な挨拶などの礼儀をしっかりと身につけておくことで毎日が新鮮だなあと思うようになりました。女性としても本当の「美」を、和に親しみを感じることで追求していけたらいいなということが私自身の目標の一つでもあります。

今年度、顧問の先生方そして事務の方々のご協力ですべてを新しくすることができました。覚える事も多く、正座に完全には慣れきれない未熟な私たちですが、前向きな気持ちで努力することをいつも念頭に置き取り組んでいます。

同窓会の皆様、本校での一夏のお茶会を共にできれば光栄です。人の気持ちを率直に受けとめ、互いに支え合うことで、自分たちを高め合い、成長できることを願いつつ……抹茶を愛す井草生として笑顔を分け与えられる茶道部でありたいと思います。





# 2008年度同期会・クラス会 / OB・OG会報告



都立井草高等学校 第3回卒業 同期会(平 20・10・23)日本閣

## 3回生(昭和26年卒)同期会

H20年10月23日：日本閣  
井草入学以来60年、今年はみな喜寿を迎えます。



## 6回生(昭和29年卒)同期会

H21年3月28日：青山ダイヤモンドホール  
遠く北海道から、京都から、そして名古屋からも  
駆け付けてくれました。



## 7回生(昭和30年卒)C組

H20年6月16日：新宿・大志満  
昨年の古稀同窓会をきっかけに集まり  
たいとの気運が高まりました。



## 8回生(昭和31年卒)C組

H20年5月11~13日：奈良・/京都  
修学旅行で行った奈良・京都を訪ねて  
の2泊3日の旅でした。



## 10回生(昭和33年卒)F組

H20年10月5日：新宿ワシントンホテル  
毛利先生は病を克服して、お元気な姿  
を見せてくださいました。



## ソフトボール部OG会

H20年4月15日：吉祥寺  
大沢先生もご出席下さいました。



## 13回生(昭和36年卒)C組

H20年4月20日：野方・玉寿司  
実に45年振りのクラス会。当時の美  
少年・美少女も今や65歳！



## 13回生(昭和36年卒)D組

H20年5月18日：小石川「涵徳亭」  
小石川後楽園内にある「涵徳亭」での  
2年振りのクラス会。



## 吹奏楽部OB会

H20年4月6日：新宿「祿保希」  
井草で培った自由闊達な精神と音楽好  
きは未だ健在なり。



## 14回生(昭和37年卒)A組

H20年5月31日：吉祥寺・サウンズラボ  
昨年米寿を迎えられた恩師の大隅先生  
をお迎えて開催しました。



## 15回生(昭和38年卒)C組

H20年10月4日：シーライン東京シンフォニーモデルナ  
日の出棧橋から、二時間の東京湾クルー  
ズを満喫！





16回生(昭和39年卒)A組

H20年12月13日：池袋「絆」  
ワイワイガヤガヤと懐かしい話、楽しい話、苦労話で3時間半。



23回生(昭和46年卒)F組

H20年7月5日：銀座ビー・アール・ビー  
遠くシンガポール、愛媛、兵庫、栃木からも集まりました。



26回生(昭和49年卒)F組

H20年7月12日：新宿「響」  
赴任先の米国から一時帰国した人、卒業後初参加の人もいて、仲間の素晴らしさをあらためて感じました。



29回生(昭和52年卒)B組

H20年6月14日：新宿「えん」  
2007同窓会の後、リクエストで開催された、卒業後初めての1Bのクラス会。



29回生(昭和52年卒)C組

H20年11月29日：  
新宿東口居酒屋「わん」



30回生(昭和53年卒)D組

H20年7月12日：市ヶ谷「ラクリ」  
昨年の同期会での25年ぶりの対面が契機となり、クラス会開催の運びとなりました。



31回生(昭和54年卒)I組

H20年10月18日：新宿 HI'S GINTO  
一旦会話が始めると、30年振りとは思えないほど盛り上がりました。



53回生(平成13年卒)E組

H20年9月20日：池袋 日本橋亭  
卒業から約8年、前回の集まりから約7年のひさびさの再会となりました。



60回生(平成20年卒)G組

H21年3月22日：ホテルカデンツァ光が丘  
熊倉先生のご退職、そして新たなご出発をお祝いしました。

## 井草会援助金制度のご案内

同期会、クラス会、OB・OG会等の会合に対しての援助金制度を設けていますので、どうぞご利用下さい。  
この制度は会員の年会費によって賄われています。年会費の納入によりしくご協力下さい。

### 制度の概要

1. 利用人数基準：同期会30名以上、OB・OG会恩師を囲む会、クラス会15名以上（65歳以上のクラス会10名以上）
2. 利用回数：1年に1回限り
3. 援助額：千円/人とし、援助額はクラス会3万円、その他5万円を上限として常任理事会で内容検討のうえ決定します。
4. 申込方法：葉書・FAX・井草会ホームページで目的、人数、予定日、幹事名を明記し、事前に申請してください。  
【事後申請は不可】申請書、年会費納入書等を幹事宛に送付いたします。
5. 援助金申請手続き：行事終了後①援助金申請書②参加者名簿(氏名、住所、電話番号、メールアドレス等)③参加者全員の写真④報告書を提出してください。

### 問合せ・申込み先：

1. 事業委員会（援助金担当者） 島田俊明 〒177-0044 練馬区上石神井2-1-15-307 TEL/FAX 03-5934-0440
2. インターネット委員会 メールアドレス igusa@igusakai.org



## 座談会

# 井草高女第一回卒業生思い出を語る

平成20年11月1日(土)に“時代の生き証人”と言える貴重な方々7名にお集まり頂き、母校の前身「府立第十八高等女学校」時代の思い出を語り合っていました。

出席者：佐藤治子、吉田芳江、石村華子、小島恵美子、  
後藤葉子、深澤千代子、脇谷葉子（敬称略）

司会：中村清子（17回生）

### 入学試験は

司会：今日お集まりの皆さんは、内申書と体力と面接で入学なさったそうですね。

脇谷：はい、口頭試問と体育で、筆記試験はありませんでした。

佐藤：十八高女は新しい学校ですから、とにかく良い、優秀な子女を集めなければ、良い学校にならないと、先生方が小学校巡りをなさって、いい子がくるようにお願いなさったそうです。

吉田：あの頃は府立の方がレベルが高かったのではないですか。府立に入った方が名誉でしたものね。いい子が集まっていたので一回生は皆優秀だったのです。

佐藤：田中先生はいつも「君達は自信を持って良い。新しい学校だけれど、優秀でなければこの学校に入れなかったのだ」とおっしゃって下さいました。

司会：優秀な生徒として勉学に励んでいた乙女達だった訳ですね。皆さんプライドもお持ちで…。

全員：そうですよ。(笑)

佐藤：戦争が始まっていたせいか、先生方は使命感に燃えていらっしやって、情熱を込め、熱心に指導して下さいました。

全員：これは1回目の同窓会ね。洋服が、さもさもという感じですよのね。



昭和20年11月3日 井草高校 新校舎前で

### 仮校舎から現在地へ

佐藤：仮校舎の時代から新校舎へと、苦勞して手作りで築いたのです。1年生の時に戦争が始まりました。1、2、3年と勉強したのは貴重な経験ですが、3年生半ばから学徒勤勞動員に出ました。軍需工場になっていた中島航空金属田無製作所と朝比奈製作所に分かれて、私は朝比奈で旋盤工として働きました。

小島：私は中島航空金属で、作業服に黒めがね、酸素ボンベを背に火花を散らす、という溶接工の仕事をしました。

吉田：動員に出る前、廣瀬校長先生は「皆さんは社会の一員として、お国のために大事な仕事に着かなければならない。私は何もしてやれないが、はなむけに実験を見せよう」とおっしゃって、苦勞して液体空気を用意され、金魚が瞬時に凍結してしまう実験をして下さいました。当時十八高女は科学指定校でした。

司会：今はテレビでよく見る実験ですが、当時は画期的、衝撃的でしたでしょうね。最初の2年間は仮校舎で勉強されたわけですね。

佐藤：田中先生と青山先生が土地探しをなさって、現在の場所を見つげられたのです。

司会：上井草の校舎予定地(坪11~13円・6,989坪)は一面の畑で、麦を刈り取った後の根株を掘り起こして校庭にしたと記録されています。

### 移転は徒歩で

司会：鷲宮から上井草に越してくる時に、自分の木の机や椅子を持って歩いて運んだそうですが、かなりの距離がありますね。驚きました!!

深澤：机は二人で持って、横歩きでせせと運びました。

佐藤：大きなピアノなどはトラックでしたが、標本など大事なものはしっかり抱えて、何度も何度も行ったり来たりして運びました。



小島：当時は生徒の訓練というか、労働をすることが当然だったのです。

### 敵を知るには英語を

吉田：戦争が始まって敵国語廃止で、文部省から「英語はやらなくてよい」と通達があったのに、廣瀬校長先生と隈先生が「英語をやるべきか？」全校生徒の討論会をさせました。「銃後の守り」で家庭科をすべきだ」「敵を知るには言葉を覚えなければ駄目だ」と意見を闘わせました。あの時代に討論会をして決めたのは、とても画期的なことでした。

他の学校の人に「英語やった？」と聞くと、皆「やらなかった」と言います。「私の学校には英語のクラスがあった」と言うと皆びっくりします。

司会：英語で習った内容を覚えていらっしゃいますか？

全員：「This is a pen.」がせいぜい。(笑)

小島：音楽では、「ドレミ」はいけない時代でしたが音感教育は厳しく、それは敵国の飛行機の爆音を聞き分ける耳を養うためだということもお聞きしました。

### 「恋のうた」は軟弱

石村：1年生の時に第二次世界大戦が始まりました。

深澤：充実した勉強は2年生になって何ヶ月か迄、全部で2年半位しかしませんでした。お作法の時「軍人勅諭」を覚えさせられました。

後藤：古典の班があって、私は百人一首をとったのですが、「小倉」ではなく「愛国百人一首」でした。(笑)「小倉」というのは絶対に駄目なのです。恋など何だのを、短歌などに詠んではいけないのね。

万葉集から引用された歌は、愛国的・天皇賛美的なものが多かったです。

司会：そういうことをどう感じていらっしゃいましたか。

小島：私達は軍国乙女でしょう。教育の力はすごいもので滅私奉公、必勝の信念に燃えていました。

全員：そういう時代でしたから仕方なかったですね。

吉田：開戦の翌年、忘れもしない4月18日、課外授業で花を活けている時に、低空で飛んできたB25の翼の影が校庭に走ったのをよく覚えています。

### 上級学校に受かって動員生活

後藤：私達は5年制の女学校に入ったのに、この年代のみ4年終了時点で卒業させられました。

吉田：防空頭巾を肩から斜めに掛けて卒業式をした覚えはあります。

石村：卒業式の日も空襲警報が鳴り、帰宅途中に戦闘機に遭遇し、あっという間に追いつかれ、とても怖かったことを思い出します。

後藤：卒業式後また、動員先へ戻って働きました。束縛されていて進学も就職も出来ませんでした。

私は駒込の女子栄養学校に受かったのですが、6月までストップがかかって登校出来ず、やっと7月から行きました。

深澤：私も女子美術に受かったのに、6月までそのまま中島航空金属田無製作所で働きなさいと言われて、9月から上の学校に行きました。

佐藤：私も上級学校が始まる前に都心に行きましたが、一面の焼け野原に驚き、その光景は今も目に浮かびます。

### 傘寿となる一回生

深澤：一回生は今年傘寿・80歳になります。

佐藤：21年4月22日に新宿・東天紅で傘寿の会を致しました。80歳とは思えないほど皆若々しく盛会でした。



佐藤：一回生は皆前向きです。いつ何があるかわかりませんが、我慢してきた土台があるので、もう何があっても怖くありません。

司会：佐藤さんはまだ現役で、教育現場でお仕事をされていて、いつもお忙しいそうですね。

後藤：傘寿、米寿、卒寿、白寿ですから白寿の時は盛大に。(笑)

佐藤：今は他の団体でも白寿なんて、沢山いらっしゃいますよ。

司会：頼もしい先輩たちですね。私達後輩もがんばります。

紙面の都合で抜粋して掲載致しましたが、座談会の詳細は同窓会ホームページをご覧ください。パソコンでご覧にれない方は井草会にご連絡下さい。

文責 中井淑子(7回生)



# 都立高校同窓会の輪

井草会会長 遠矢良隆

昨年から近隣の都立高校同窓会、井草、大泉、石神井、豊多摩、西、富士、武蔵丘と立川の8校で交流を行っています。各校の会長はじめ広報、会報、事務局の方々が中心となって、情報を交換しています。

今まで、他校の同窓会の動向はほとんどわかりませんでした。この会合により、それぞれの学校で年間に活動している様子がわかり、非常に参考になりました。

井草会で言えば、入会案内、会報、ホームページなどの資料を提供して、活動内容を披露しながら質疑を交わしています。特に共通の問題は、入会金と会費の徴収に関することであり、各校とも詳細に、より良い方策を話し合っております。学校、PTA、同窓会の関係がうまく連携できている所は、その成果が現われています。生徒、学校に対する協力は、母校に愛着があればこそできることであり、それによって卒業生の継続した支援が得られるような気がします。

また、井草会のクラス会・同期会などの開催に対する援助金制度のように、卒業生一人一人が同窓会のメリットを実感できることが、会の活動を発展充実させると思います。大泉では、吹奏楽部が生徒と卒業生の合同サマーコンサートをしており、石神井は3,000万円目標の教育支援基金を設立し、西は同窓会奨学金制度など、積極的に母校に支援協力をしています。われわれ井草会ができること、継続して積み上げていくことなどを、各校の情報を基に検討していければと考えています。

## キャンパスニュース

### 2009年進路状況：合格者数（既卒者、推薦入学を含む）

☆国公立大学	4名	東京外国語大	帯広畜産大	埼玉大	千葉大	各1名					
☆私立大学	309名	東洋大	33	明治学院大	6	成城大	4	大正大	3	玉川大	2
		日本大	20	早稲田大	6	専修大	4	東京経済大	3	多摩美術大	2
		駒澤大	14	亜細亜大	5	東京家政大	4	東京電気大	3	東京女子大	2
		立教大	13	学習院大	5	武蔵大	4	東京理科大	3	東洋英和女学院大	2
		法政大	12	国学院大	5	武蔵野大	4	立正大	3	日本女子大	2
		成蹊大	10	国土館大	5	武蔵野美術大	4	麻布大	2	日本体育大	2
		中央大	9	帝京大	5	青山学院大	3	神奈川大	2	日本薬科大	2
		東海大	9	東京農業大	5	嘉悦大	3	芝浦工業大	2	明治薬科大	2
		工学院大	8	目白大	5	共立女子大	3	順天堂大	2		
		明治大	8	上智大	4	実践女子大	3	昭和女子大	2	国際基督教大・同志社大	
		拓殖大	7	跡見学園女子大	4	十文字学園女子大	3	女子栄養大	2	国立音楽大 他	各1名

### 先生の異動

転 出			転 入		
教科科目	氏名	異 動 先	教科科目	氏 名	前 籍 校
国 語	熊倉 正一	退職	国 語	鈴木千佳代	杉並工業高校
国 語	佐藤みどり	国分寺高校	国 語	森田 幸子	新規採用
地 歴	関口 英之	武蔵高等学校附属中学校	地 歴	川島 理大	秋留台高校
地 歴	関根 秋雄	本所高校	数 学	山口 貴史	新規採用
数 学	田村 克之	小金井北高校	英 語	永井 敏之	国分寺高校
英 語	国府方 進	退職	経営企画室	大原 啓一	松原高校
経営企画室	金子眞次郎	再任用	経営企画室	高木千恵子	農芸高校
経営企画室	春山 祐子	鷺宮高校			



## 幹事総会報告

4月26日（日）、平成21年度定時幹事総会が母校視聴覚室で開催されました。当日は、33名（委任状306通）の出席により、総会が成立しました。

最初に、遠矢会長より、今回で7回目を迎える記念同窓会開催の年にあたり、この事業を契機に、同窓会活動へ参加協力していただける方々も増えてきているので、これからも新しいメンバーたちと共に力を合わせ、学校やPTAとの連携を大切にして活動の充実をめざしたいとのあいさつがありました。

続いて、来賓としてお迎えした赤羽校長と赤岡PTA会長からは、「井草夢プロジェクト」や「国際交流」の取り組みへの支援に感謝し、今後とも協力をお願いしたいとの話がありました。その後、20年度の事業報告および決算報告があり、続いて21年度の事業計画・予算案などについての案件が審議され、いずれも原案通り可決されました。

### 主な議案

#### (1) 会報発行について（会報委員会）

今年度は、記念同窓会開催の年なので、発行日が早まり、7月初旬になります。2009同窓会の案内や参加呼びかけ記事に加えて、高女1回生による座談会や記念学年同窓生へのインタビュー記事など盛りだくさんの12ページでお届けします。

#### (2) 会費納入方法について（名簿・会費委員会）

今年度は、記念同窓会開催のため、高女1回生から4回生と記念学年については、振込は郵便局のみとし、その他の学年は昨年同様、コンビニからも振込可能な用紙にします。なお、昨年から同封を始めた「異動通知連絡カード」による住所判明や物故者の連絡なども増えてきていますので、ご活用ください。

#### (3) 記念同窓会開催について（同窓会開催実行委員会）

今年は、2009同窓会を開催いたします。旧交を温め合う再会の場として、楽しい会になるように企画を進めていますので、記念学年の方々はもちろん、多数の同窓生の方々の参加をお待ちしています。

#### (4) 井草祭参加について（事業委員会）

今年も、例年通り井草祭に参加します。8月に開催される2009同窓会のスナップ写真を展示しますので、この機会にぜひ母校をお訪ねください。

#### (5) 活動の充実へ向けて（広報・インターネット委員会）

国際交流活動への協力や講演会・公開講座への講師紹介、他校同窓会との交流、ホームページの充実、会議開催案内の電子メール活用などについて、より積極的な取り組みを進めていきたいと思っていますので、一人でも多くの協力できるメンバーが必要です。会員の皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

## 平成20年度決算・21年度予算

### 収 入

(単位：円)

項 目	H20年度予算	H20年度決算	H21年度予算
繰 越 金	1,976,039	1,630,030	2,494,844
入 会 金	1,067,160	1,067,160	903,160
会 費 お よ び 寄 付	3,500,000	3,497,135	3,500,000
雑 収 入	10,000	30,347	10,000
計	6,553,199	6,224,672	6,908,004

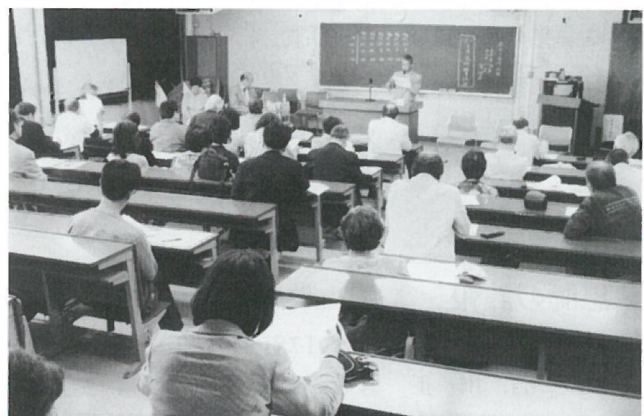
### 支 出

項 目	H20年度予算	H20年度決算	H21年度予算
会 報 委 員 会 費	2,900,000	2,255,781	3,000,000
会 報 通 信 費	1,150,000	1,150,080	1,250,000
会 報 発 送 代 行 費	150,000	138,836	350,000
会 報 等 印 刷 費	1,300,000	921,103	1,300,000
委 員 会 活 動 費	100,000	45,762	100,000
名簿・会費委員会費	200,000	102,001	200,000
事 業 委 員 会 費	1,250,000	658,037	1,800,000
井 草 祭 参 加 費	100,000	104,474	100,000
OB・OG会・同期会クラス会援助費	800,000	459,445	800,000
委 員 会 活 動 費	100,000	50,460	100,000
ク ラ ブ 推 進 分 科 会	50,000	0	50,000
同 窓 会 開 催 分 科 会	200,000	43,658	750,000
広 報 委 員 会 費	350,000	273,141	350,000
イ ン タ ー ネット 委 員 会 費	100,000	60,930	100,000
事 務 担 当 費	120,000	50,081	120,000
予 算 及 び 決 算 担 当 費	30,000	9,430	30,000
理 事 会 ・ 委 員 会 ・ 幹 事 会 費	550,000	166,436	550,000
会 議 費	50,000	3,000	50,000
交 通 費	150,000	64,000	150,000
通 信 費	250,000	81,000	250,000
事 務 所 設 備 等	50,000	0	50,000
活 動 費	50,000	17,536	50,000
井草会事務所開設準備金	500,000	500,000	500,000
予 備 費	553,199	0	258,004
次 年 度 繰 越		2,494,844	
計	6,553,199	6,570,681	6,908,004

### 財産目録（平成21年3月31日現在）

単位：円

名簿積立金	700,000
井草会事務所開設準備金	15,000,000







**1 今年も井草祭に是非お出かけください** (事業委員会)

開催日：9月12日(土)・13日(日)

今年は「2009同窓会」の写真を展示・販売いたします。  
同窓生の憩いの場所となるように、お茶とお菓子を用意して皆様のお越しをお待ちしております。



**2 アカデミック講座 開催** (広報委員会)

2月9日(月) 井草高校視聴覚室においてアカデミック講座が開かれました。  
講師は大正大学学長で昭和39年卒業の小峰弥彦さんにインタビュー形式で講演をして頂きました。  
小峰さんは、慈悲の精神で社会的責任を自覚し、高い目標意識を持って明るく前向きにやる事が良いと話されました。物事をあきらめず、繰り返し継続して行うことが大切であるということです。  
卒業生の講演会については、母校の為になるのであれば、今後も是非続けて頂きたいということでした。



**3 20年度一般寄付金寄付者名簿** 平成21年3月31日現在 (名簿・会費委員会)

下記の方々から貴重なご寄付を頂きました。有効に使わせて頂きます。ありがとうございました。

(敬称略、単位：千円)

高女1	宇部 満寿子 3	高校9	渡辺 節子 3	高校15	渡辺 秀一 3	高校20	大山 吉久 3
	宇田川 和子 3		野口 享子 3		今井 千恵子 3		田中英明 3
	末永 京子 10	高校10	関口 素子 1		川添 洋子 3	高校21	町田 康男 3
高女3	辻 タケ子 3		津江 慎弥 1		熊谷 和子 8	高校22	穴井 節子 1
高女4	露口 敏子 3		黒田 俊宏 3		小泉 彰 2		平田 英二 2
	阿部 妙子 10	高校11	沢野 圭子 3		小野 節子 3		千葉 隆一 3
	松風 茂子 8	高校12	尾崎 政雄 3		橋村 洋子 1	高校23	田中 隆枝 3
	平林 美智子 3		細野 恭代 3	高校16	清水 美佐子 8	高校26	杉野 俊哉 1
高校3	岡田 瑞賀 3		匿 名 8		伊藤 三枝 3		別所 嘉彦 3
	古屋 靖枝 3		関 基治 3	高校17	山田 泰子 8	高校30	畑田 明子 1
	相沢 智子 3		内藤 千与孝 1		矢口 静世 3		大場 肇 3
	鈴木 安江 3		中林 保彦 3	高校18	郡司 明郎 3	高校31	阿部 恵 1
高校4	中村 京子 3		細谷 春来 1.5		千葉 優子 3	高校34	高野 郁人 1
高校7	浜田 明美 2		八百 洋子 1	高校19	駒屋 伸雄 3	高校38	茂木 祥子 3
	中島 幸子 3	高校13	富岡 和子 8		川勝 文雄 3	高校41	匿 名 3
	渡辺 きさ子 3	高校14	杉浦 則子 3	高校20	野崎 暁 3		吉浦 和孝 3
高校8	瀬尾 行弘 8		岸本 清見 5		本山 和夫 8	高校51	葛城 英彦 3
高校9	山口 直子 3		松本 洋子 3		星子 孝光 1	高校54	豊永 貴弘 5
	渡辺 正義 8		林 健一 3		村田 直樹 8		
	木村 忠正 8		原 京 3		小暮 茂 8		

寄付者数78名、285,500円

**4 会報委員の募集** (会報委員会)

「井草会報」の編集を手伝ってくださる方を募集しています。取材活動、記事の作成、校正作業などを行うスタッフが不足しています。

パソコンができる方、特に大歓迎です。



**恩師の訃報**

青山 千代 (S.17年~S.31年在職 国語)  
吉川 正基 (S.26年~S.32年在職 数学)

**5 井草会報バックナンバー提供のお願い**

1~9、11~19号の会報の保存版が欠落しております。お持ちの方は、ぜひ井草会までご連絡ください。

**編集後記**

会報は卒業生はもちろんのこと、恩師、在校生の皆様からのいろいろな情報を基に作り上げられます。ここに無事42号を発行できましたのも、皆様のお陰と会報委員一同深く感謝申し上げます。

郵便為替：00120-4-84359  
井草会事務局：TEL/FAX 0120-066-193  
ホームページ：<http://www.igusakai.org>